

令和6年度事業計画について

I 令和6年度の事業概要

- ・ 令和6年度については、「2022年度中期活動計画（K-RIPの目指す方向性）」の3つの事業の柱※に、K-RIPの原点である「マッチング・交流の場の提供」に関する活動を一層加味して事業を推進し、会員企業の負託にこたえ、九州を環境エネルギー産業等の先導的地域とすることに貢献する。

※1 K-RIPコア（会費）事業の着実な実施

2 外部の委託事業等の獲得による事業推進

3 財政基盤の確保及び事務局機能の再構築に向けた取組み

- ・ 「1 K-RIPコア（会費）事業」については、会員企業からのマッチング等の相談に丁寧に対応するとともに、情報発信やエコ塾、人材育成などの情報提供&マッチング事業、及びASEAN交流事業を着実に実施する。

- ・ 「2 外部の委託事業」については、九州オープンイノベーションセンターの支援事業や地方自治体等の委託・助成事業など4事業の受託を見込んでいる。これらを通じて会員企業の脱炭素推進に寄与するとともに、インドネシアなどにおける事業展開支援を行う。

- ・ 「3 財政基盤の確保及び事務局機能の再構築」については、引き続き「2022年度中期活動計画」で示した方向性を具体化するとともに、会員の意見（声）を伺うためのコミュニケーション活動を実施する。

また、事務局機能については、令和4年度から、マネージャー・事務職員をそれぞれ

▲1名減員していることから、その再構築に向けた具体策を引き続き検討する。

- ・ あわせて、令和6年11月に設立25周年を迎えることから、これまでご支援、ご尽力いただいた会員の皆さまの事業支援につながり、またK-RIPのPRにも資する記念事業（イベント）の実施を検討する。

- ・ 最後に、令和6年度の事業費（K-RIP会費事業費と外部の委託等事業費の計）については、委託・助成事業の減により、昨年度を下回る見込みである。このため、効率的な事業運営に努め事業量の維持に努めるとともに、繰越金の減少を最小限に留めていく。

II 令和6年度の事業目標

- ・ 令和6年度の事業目標については、昨年度の達成状況や委託・助成事業等の件数・内容などを勘案し、昨年度と同水準に設定する。

令和6年度の事業目標

事業目標指標	数値目標	〔参考〕5年度実績
新商品・サービスの創出(着手)数	30件以上	32件
売上額	4億円以上	4.34億円
業務提携・取引成約数	50件以上	47件

III 個別事業の概要

1 K-RIP会費事業の着実な実施 (4,154千円)

(1) メディアミックスによる情報発信事業

① ホームページやメルマガを活用した情報発信

- ・ K-RIP事業や国の環境エネルギー施策・補助金などの事業支援制度、各団体のイベント情報等について、ホームページやメルマガで発信する。

あわせて、会員間のマッチングの一助とするため、新入会員の情報や会員の求めている情報をホームページやメルマガで発信する。

② YouTubeの活用

- ・ YouTubeに開設している「K-RIP World Channel」に、会員企業の事業紹介動画（現地語で制作）を掲載し、海外企業との商談に活用するとともに、他のK-RIP事業の情報提供へYouTubeの活用を検討する。

(2) 情報提供&マッチング事業 (2,304千円)

- ・ K-RIP会員への情報提供やマッチング強化を目的として、環境エネルギー等に係る国内外の新潮流や、先進事例、業界動向などの情報提供&マッチング事業を行う。なお、実施にあたっては、外部の委託事業等の内容を踏まえ、より効果的、効率的に実施する。

① 総会、役員会、企画部会の開催

- ・ 事業計画や予算、事業の進捗状況、K-RIP事業の方向性等を審議するとともに、環境エネルギー等に関する最新動向等を提供する総会・役員会・企画部会を開催する。

令和6年度「総会・役員会・企画部会」開催（案） ※ 変更の場合があります

	時 期	議 案
総 会	6月20日	5年度事業報告、6年度事業計画、役員選任 等
役員会①	6月20日	総会議案の審議
役員会②	3月下旬	7年度事業計画、予算 等
企画部会①	11月上旬	上期の事業報告、今後の事業のあり方 等
企画部会②	3月上旬	6年度事業報告、7年度事業計画 等

令和6年度総会「記念講演」

テーマ：気候変動ビジネスの動向について

講演者：経済産業省 産業技術環境局 地球環境対策室 地球環境問題交渉官

木村 範尋 氏

② 会員からのご相談・マッチングへの対応

お気軽にご相談下さい

- ・ 会員からの脱炭素推進や販路拡大等に関するご相談に応じるとともに、会員からのマッチング相手の紹介要望に丁寧に対応していく。

③ エコ塾・セミナーの開催

プレゼン希望の会員募集

- ・ 環境エネルギー等に関する新潮流の提供や会員相互の交流・ネットワーク形成などを目的として、年5回程度開催する。

令和6年度「エコ塾」開催（案）

※ 変更の場合があります

	時 期	テ ー マ	備 考
第 147 回	6 月 6 日	ゼロへの挑戦者たち ～動き出した企業のいま～	カーボンニュートラルに向けた各企業の取組を紹介
第 148 回	7 月 4 日	競争力を生み出す省エネソリューション ～利益に直結！省エネあれこれ～	エコテクノにて開催 @北九州市西日本総合展示場
第 149 回	9 月 11 日	資源循環で紡ぐ私たちの未来 ～注目素材ごとにみる取組事例～	
第 150 回	11 月	設立 25 周年記念 エコ塾	
第 151 回	3 月	カーボンゼロ商品をテコにした 企業価値向上(仮称)	

④ 展示会への出展

- ・ 7月3日～5日、北九州市の西日本総合展示場において開催される「エコテクノ 2024」に出展希望の会員を募り共同出展※するとともに、同会場でエコ塾を開催し、K-RIPのPRを行い新会員の加入に繋げる。

※ (株)九州ハイテック、(株)寺田鉄工所が出展されます。

あわせて、毎年開催されている「地方公共団体と企業とのマッチングイベント」に九州経済産業局とともに出展し、参加の地方公共団体にK-RIP事業の紹介を行い、環境分野等における今後の連携について働きかけを行う。

(3) 人材育成事業の実施

事業への参加募集

(600千円)

- ・ 新たな試みとして、次世代を担う大学生を交えた事業（例. 寄付講座や企業見学会、企業人との大学生のカードゲーム交流会等）を検討し、会員と次世代の繋がりを創出する。
- ・ あわせて、会員の人材育成に一助として以下の研修交流会を開催する。

『カーボンニュートラル事業の創出に向けたアイデアソン』

日時：令和6年7月11日（木）14：30～17：30

場所：九州オープンイノベーションセンター 3階大会議室

内容：カーボンニュートラル事業・商品を創出するポイントやアイデア出しの手法を学ぶ

(4) ASEAN 交流事業の実施

ミッションへの参加募集

(1,250 千円)

- ・ 昨年に引き続き、著しい経済成長を遂げ、また様々な社会課題を抱えるベトナムの現地企業と会員企業とのビジネスマッチングやプロジェクト組成を支援するため、ミッションを派遣する（オンラインミッションを含む）。

派遣にあたっては、昨年度までの交流実績を十分踏まえるとともに、外部の委託事業等とコラボするなどより多くの成果を上げられるよう工夫する。

ベトナムミッション：令和7年1月（予定）

※ 変更場合があります。また、新規に参加を希望される会員については、事業のPR動画を現地語で制作しますので、早めにお申し込み下さい。

(5) 設立 25 周年記念事業（イベント）の実施

- ・ 令和6年11月に設立25周年を迎えることから、「第150回エコ塾」を記念イベントとして、K-RIPのPRもかねて開催するとともに、これまでご支援、ご尽力いただいた会員の皆さまの事業支援につながる記念事業の実施を検討する。

2 外部の委託事業等の獲得による事業推進

(13,624 千円)

(1) カーボンニュートラル普及啓発事業

ミッションへの参加募集

〈（一財）九州オープンイノベーションセンター 支援事業〉

- ・ 九州オープンイノベーションセンターと連携し、カーボンニュートラルにつながる会員企業の海外ビジネス展開の支援として、コロナ禍で中断し令和4年度に再開した九州企業と台湾企業との連携プロジェクトを推進するため、台湾へミッションを派遣する。

台湾ミッション：令和6年度上期（予定）

※ 新規に参加を希望される会員については、事業のPR動画を現地語で制作しますので、早めにお申し込み下さい。

(2) 外部の委託事業等

① 福岡発カーボンゼロ商品創出支援

参加企業募集中

〈福岡市 委託事業〉

- ・ 福岡市内の中小企業を対象に、カーボンゼロ商品（サービス）の創出を企画している企業を公募、選考のうえ、その実現に向けた伴走支援等を行う事業。

具体的には、カーボンゼロ商品（サービス）の創出に関するセミナー及びアイデアソンの開催や、参加企業への外部専門家等による支援、取り組みの普及に向けた成果報告会等を行う。

福岡発カーボンゼロ商品創出支援の実施概要

実施期間	令和6年4月～令和7年3月
実施場所	福岡市
実施内容	1 カーボンゼロ商品（サービス）の創出に関するセミナーの開催 2 参加企業の募集及びアイデアソンの開催 3 参加企業のカーボンゼロ商品（サービス）の実現に向けた伴走支援 4 上記取り組みの普及に向けた成果報告会の開催

② ベトナムにおける地場企業の海外展開支援業務委託

〈福岡市 委託事業〉

- ・ 昨年度に引き続き、地場のグリーンテック関連企業（資源や環境の保護に資する製品や技術、サービス等を有する企業）の海外展開を支援するため、11月6日～8日にホーチミン市で開催される「VIETWATER 2024」等にあわせてベトナムにミッションを派遣し、現地企業とのビジネスマッチングを実施する。

昨年度のマッチング実績を踏まえ、より連携プロジェクトなどの事業化につながるようビジネスモデル検討やフォローアップ面談に力を入れていく。

ベトナムにおける地場企業の海外展開支援業務委託の実施概要

実施期間	令和6年5月～令和6年2月
実施場所	ベトナム ホーチミン市
実施内容	1 参加企業の事前ヒアリング、ビジネスモデルの検討 2 ベトナムの現地企業等の発掘 3 ベトナムへのミッション派遣による商談等の実施 4 フォローアップ面談の実施

③ 脱炭素社会構築に向けた九州・インドネシア連携プロジェクト形成・促進事業

参加企業募集中

〈(一財)貿易・産業協力振興財団 助成事業〉

- ・ 昨年度に引き続き、インドネシアにおける事業展開を検討している九州域内企業を支援するため、事業内容等を動画コンテンツ化しオンデマンドで発信することなどにより、会員企業と現地企業のオンライン商談に繋げる。その後、アフターフォローとして、インドネシアにミッションを派遣し、現地企業との案件組成を目指す。

今年度は新たな試みとして、参加企業の製品・サービスの温暖化ガス削減貢献量を試算し商談に活用する(希望する企業のみ)。

※ 新規に参加を希望される会員については、事業のPR動画を現地語で制作しますので、早めにお申し込み下さい。

脱炭素社会構築に向けた九州・インドネシア連携プロジェクト形成・促進事業の実施概要

実施期間	令和6年4月～令和7年3月
実施場所	ジャカルタ特別市、スラバヤ市等を中心としたインドネシア各地
実施内容	1 参加企業の募集、動画コンテンツの作成 2 温暖化ガスの削減貢献量の試算 2 オンデマンドでの動画発信、現地企業等の発掘 3 オンライン商談会の実施 4 インドネシアへのミッション派遣による商談等の実施

④ インドネシア太陽光発電の保守点検基準構築への協力

〈経済産業省から(一財)海外産業人材育成協会への委託事業[※]への協力〉

- ・ インドネシアは、高い経済成長を背景としたエネルギー需要への対応やカーボンニュートラルを推進するため積極的に太陽光発電を導入しているが、保守点検に関するガイドラインが整備不足で、発電量の低下やパネルの早期廃棄の問題に直面している。

このため、日本の技術者とインドネシア関係者との意見交換やニーズ調査、専門家による研修・指導などを実施していくことで、同国内で求められているガイドラインが策定されるよう導くとともに、関連するサプライチェーンにおいて我が国の関連技術・システムの展開が図られるようにする。

※ 2024 年度制度・事業環境整備事業

本事業に嶋田総括マネージャーが専門家として協力します。

インドネシア太陽光発電の保守点検基準構築の実施概要

実施期間	令和6年4月～令和7年3月
実施場所	インドネシア ジャカルタ特別市など
実施内容	1 インドネシアの関係者との意見交換 2 日本にインドネシア技術者を招いての技術研修 3 インドネシアにおける啓発活動、技術研修 4 インドネシア版ガイドライン(案)の作成支援

3 財政基盤の確保及び事務局機能の再構築に向けた取組み

- ・ 今後の財源基盤の確保に向け、「2022 年度中期活動計画」で示した財源基盤確保の方向性について具体化に向けた検討を引き続き行い、順次実施する。

また、事務局職員については、現在マネージャー・事務職員をそれぞれ▲1名減員しているため、事務局機能の再構築に向けた具体策を検討し、順次実施する。

(1) 財政基盤の確保に向けた取組み

- ① 会費収入増対策の実施
 - ・ 新規会員の獲得に向けた活動の展開 等
- ② 新たな外部の委託事業等の獲得への取組み
- ③ 会員の意見(声)を伺うコミュニケーション活動の実施

(2) 事務局機能の再構築に向けた取組み

- ① 事業強化に向けた会員企業へ実践の場を提供し協働する取組みの実証
 - ・ 会員企業のメリット：人材の育成、自治体等との連携強化など
 - ・ K-RIP 事務局のメリット：事務局機能の強化、人件費抑制など
- ② 事務処理の定型化・デジタル化の検討

以上